

データ項目定義	作成日付	更新日付	作成者	承認者
ID:3-3s-00900				

【留意点】 データ項目抽出

- (1)画面・帳票イラストなどを参照して、データ項目を抽出する。
- ・ スタンディング情報とイベント情報に分類する。
  - ・ 同音異義、異音同義の整理やコード体系の統一を同時に行う。

(2)データ項目名は、誰でも認識しやすい名称にする。

- ・ 区分 → 商品区分、販売区分 など
- ・ 日付 → 受注日、出荷日 など
- ・ 番号 → 受注番号、出荷番号 など

(3)下図のようなデータ項目表にまとめる

<スタンディング情報>

仕入先			得意先		
項目名	型	桁数	項目名	型	桁数
仕入先番号	CHAR	8	得意先番号	CHAR	8
仕入先名	CHAR	30	得意先名	CHAR	30
仕入先略称	CHAR	16	得意先略称	CHAR	16
郵便番号	CHAR	8	郵便番号	CHAR	8
住所1	CHAR	40	住所1	CHAR	40
住所2	CHAR	40	住所2	CHAR	40
電話番号	CHAR	16	電話番号	CHAR	16
FAX番号	CHAR	16	FAX番号	CHAR	16
締日	NUM	2	締日	NUM	2
振込銀行番号	CHAR	4	回収条件	CHAR	1
振込支店番号	CHAR	3	受注区分	CHAR	1
預金種別	CHAR	1	請求区分	CHAR	1
口座番号	CHAR	7	売掛限度額	NUM	10
受取人名	CHAR	30	地区コード	CHAR	2
振込方法	CHAR	1	得意先区分	CHAR	1

<イベント情報>

発注			入荷		
項目名	型	桁数	項目名	型	桁数
発注伝票番号	CHAR	8	入荷伝票番号	CHAR	8
発行部署番号	CHAR	8	発注伝票番号	CHAR	8
発行部署名	CHAR	30	仕入先番号	CHAR	8
仕入先番号	CHAR	8	仕入先名	CHAR	30
仕入先名	CHAR	30	入荷倉庫番号	CHAR	8
納品倉庫番号	CHAR	8	入荷倉庫名	CHAR	30
納品倉庫名	CHAR	30	発注部署番号	CHAR	8
商品番号	CHAR	13	発注部署名	CHAR	30
商品名	CHAR	40	商品番号	CHAR	13
単価	NUM	10	単価	NUM	10
数量	NUM	4	入荷数量	NUM	4
単位	CHAR	3	発注数量	NUM	4
税区分	CHAR	1	単位	CHAR	3
発注日	DATE		入荷日	DATE	
納品希望日	DATE		納品希望日	DATE	